

※平成21年度から平成23年度の「連結資金収支計算書」の相殺消去に誤りがありましたので、「連
 ※平成23年度及び平成24年度の「連結純資産変動計算書」について、連結対象団体の一部で純資
 ※平成26年度 15ページ(イ)経常収益の計上行政コストの金額に誤りがありましたので、修正を行

(正)	(誤)
52億8千6百万円	51億3千2百万円

※平成26年度 27ページ「連結貸借対照表」で無形固定資産の計上漏れ、売却可能資産の額、公
 ※平成21～26年度の財務書類に基づく財務分析 (8)地方債の償還可能年数(年)の表の見出しの

(正)	(誤)
a/b	$a/b \times 100$

※平成26年度及び平成27年度の水道事業の「貸借対照表」の固定負債の公営事業地方債に誤り
 全体

平成26年度「貸借対照表」の固定負債の公営事業地方債

	(正)	(誤)
地方公共団体全体	6,237,667	6,188,363
連結	6,237,667	6,188,363

平成27年度「貸借対照表」の固定負債の公営事業地方債

	(正)	(誤)
地方公共団体全体	6,270,366	6,217,727
連結	6,270,366	6,217,727

結資金収支計算書」の修正を行いました。(H26/3/28)

資産変動計算書の内訳が作成されていなかったため、純資産の合計と内訳が合っていないで
しました。(H29/3/31)

資産合計の額に誤りがありましたので、「連結貸借対照表」の修正を行いました。(H29/3/31)

計算表記に誤りがありましたので、修正しました。(H29/3/31)

があったため、地方公共団体全体の貸借対照表の「貸借対照表の固定負債の公営事業地方債」

このため、内訳の表示をなくしました。(H27/3/31)

並び連結の「貸借対照表」の固定負債の公営事業地方債の修正を行いました。